ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/10/04 号(As of 2024/10/03)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	147.13
TKY 9:00AM	146.58	1.1046	161.80	1.3262	0.6885
SYD-NY High	147.25	1.1048	162.49	1.3285	0.6888
SYD-NY Low	146.29	1.1008	161.54	1.3093	0.6830
NY 5:00 PM	146.97	1.1031	162.04	1.3127	0.6841

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,011.59	▲ 184.93	日本2年債	0.3600%	0.0000%
NASDAQ	17,918.48	▲ 6.65	日本10年債	0.8200%	0.0100%
S&P	5,699.94	▲ 9.60	米国2年債	3.7033%	0.0670%
日経平均	38,552.06	743.30	米国5年債	3.6268%	0.0760%
TOPIX	2,683.71	31.75	米国10年債	3.8449%	0.0640%
ｼｶｺﾞ日経先物	38,810.00	▲ 35.00	独10年債	2.1355%	0.0345%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,282.52	▲ 8.34	英10年債	4.0155%	▲0.0100%
DAX	19,015.41	▲ 149.34	豪10年債	3.9970%	0.0490%
ﾊﾝｾﾝ指数	22,113.51	▲ 330.22	USDJPY 1M Vol	12.38%	▲0.34%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	12.07%	▲0.17%
NY金	2,679.20	9.50	USDJPY 6M Vol	11.15%	0.03%
WTI	73.71	3.61	USDJPY 1M 25RR	▲1.04%	Yen Call Over
CRB指数	291.15	4.01	EURJPY 3M Vol	11.03%	▲0.13%
ドルインデックス	101.99	0.31	EURJPY 6M Vol	10.48%	0.00%

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は146.58ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。前日の石破総裁の発言を受けた円安を好感した日本株高にﾄﾞﾙ円は147.25まで上伸。その後は日足の雲下限付近が意識されてか上値を抑えられ、結局146.65ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、146.65ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。全般にﾄﾞﾙ高が継続。146円台でもみ合い変わらずの146.69ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは、1.3176ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。ﾍﾞｲﾘｰ英中銀総裁の「利下げを加速する」旨のｲﾝﾀﾋﾞｭｰ記事が早朝出たことでﾎﾟﾝﾄﾞ売り。1.3094まで下落し1.3114ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は146円台後半でｽﾀｰﾄ。前日の石破首相の年内追加利上げ牽制発言を意識した円売りが先行し、一時147.25まで上昇。その後は146.40付近まで反落する場面もあったが、その後は下げ渋り、146.69ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方に発表された米新規失業保険申請件数はやや予想より悪化するも、ﾄﾞﾙ円は反応薄。続いて発表された米9月ISM非製造業景況指数ﾍｯﾄﾞﾗｲﾝが予想を上回ると、ﾄﾞﾙ買いが優勢となり、147.18まで買われる。しかし、その後は上昇していた米金利が上昇幅を縮小する動きを受け伸び悩み、146.70近辺まで反落。午後は注目の米9月雇用統計の発表を明日に控えている中、終盤にかけては再度ﾄﾞﾙ買いが強まり、147円手前まで戻し、その後146.97ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。 一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.10台半ばでｽﾀｰﾄ。1.1025まで下落する場面もあったが、その後独金利が上昇する展開が支えとなり、1.1043ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方に発表された先述の予想より強い米ISM非製造業景況指数の結果を受け、ﾄﾞﾙが買われる中、1.1008まで下落。午後は小幅反発し、1.1030付近を中心とした小動きが続き、1.1031ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【昨日の指標等】

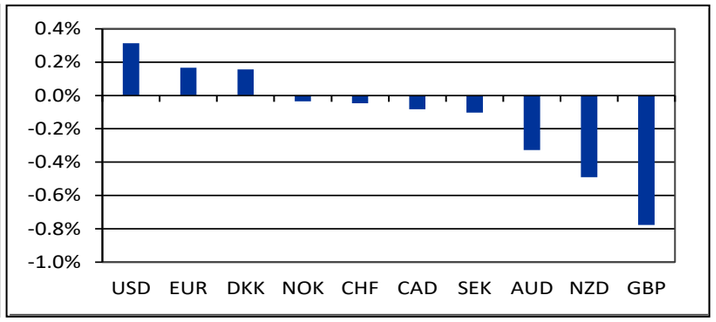
Date	Time		Event		結果	予想
10月3日	10:30	豪	貿易収支	8月	A$5644m	A$5500m
	18:00	欧	PPI(前月比/前年比)	8月	0.6%/-2.3%	0.5%/-2.3%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	28-Sep	225k	221k
	22:45	米	ｻｰﾋﾞｽ業/ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄPMI・確報	9月	55.2/54.0	55.4/54.4
	23:00	米	製造業受注/除輸送(前月比)	8月	-0.2%/-0.1%	0.1%/0.2%
	23:00	米	耐久財受注/除輸送用機器(前月比)・確報	8月	0.0%/0.5%	0.0%/0.5%
	23:00	米	ISM非製造業景況指数	9月	54.9	51.7

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
10月4日	15:45	仏	鉱工業生産(前月比/前年比)	8月	0.3%/-2.0%	-0.5%/-2.2%
	15:45	仏	製造業生産(前月比/前年比)	8月	-	-0.9%/-3.0%
	21:30	米	非農業部門雇用者数変化	9月	150k	142k
	21:30	米	失業率	9月	4.2%	4.2%
	21:30	米	平均時給(前月比/前年比)	9月	0.3%/3.8%	0.4%/3.8%
	22:00	米	ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50-148.00	1.1000-1.1050	161.50-162.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は小幅に上昇。米金利上昇を受けドルが買われた。本日のドル円相場は米9月雇用統計を控え神経質な地合いとなろう。米雇用統計は、非農業部門雇用者数が15万人程度の増加、失業率は前月から変わらずの4.2%が予想されている。発表時間前後におけるドル円ボラティリティの高まりには警戒が必要だろう。予想比強めの結果となり米労働市場の堅調さが確認された場合、パウエルFRB議長が足元の失業率は推定自然失業率の範囲内との見解を示していることからも、年内3回の利下げ期待が巻き戻され、ドル高方向に進む可能性が高そうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:山田・岩下